

※一部非公開

令和5年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
学校教育専攻

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、150分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問　題

次の文章を読んで、以下の各間に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

(平田オリザ, 『わかりあえないことから — コミュニケーション能力とは何か』, 講談社,
2012年, 173~185ページ, 抜粋・一部改変)

問1 下線部①「翌日も、また同じ質問をする」とありますが、その質問で、奥さんが本当に伝えたかったことは何ですか。この問い合わせに対する筆者の考え方を 50 字以上、70 字以内で説明しなさい。

問2 下線部②「子どもたちは「宿題の話」で伝えようとする」のはどうしてですか。本文中の言葉を適宜用いて、その理由を 50 字以上、70 字以内で具体的に説明しなさい。

問3 本文では、コンピューターはコンテクストを理解するのが苦手だと言っていますが、どうしてですか。その理由を 200 字以上、300 字以内で説明しなさい。

問4 本文では、筆者が考えるリーダーシップについて述べられていますが、あなたは小学校教員にはどのようなリーダーシップが必要だと考えますか。あなたの考え方を 800 字以上、1,000 字以内で説明しなさい。その際に、なぜそのように考えるのかという理由とともに、教育実践における具体的な状況を挙げること。

令和5年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育員養成課程 小学校教育コース
学校教育専攻

出題の意図

教育学部では、アドミッション・ポリシーに基づき、(1)教員として主体性をもち、子ども及び社会と関わっていきたい人、(2)教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人、(3)高等学校での基礎学力を身に付け、思考力・判断力・表現力をもつ人、(4)沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人を求めている。

この問題の題材は、コミュニケーションの基礎となるコンテクストを理解することについて述べたものである。問を通じ、学校教育専攻のアドミッション・ポリシーを踏まえて、①教育や子どもに関する知識・理解、②小学校教員として必要な思考力・判断力・表現力、③小学校教育に対する意欲・関心をみる。